

住まいの音に配慮を

環境清掃課 ☎57・4100

普段生活する上で、音について意識をしていますか。生活に伴い発生する生活騒音は、人によって感じ方が大きく異なります。自分が出している音が気づかないうちに周囲に迷惑をかけているかもしれません。周囲に不快感を与えないために、

- ①音を出す時間に配慮しましょう。
- ②音を小さくしたり、外に漏れない工夫をしましょう。
- ③近所の方とコミュニケーションを図りましょう。

ちょっとした気づかい・くばりで、人にやさしい生活をしましょう！

井戸を適正に管理しましょう

環境清掃課 ☎57・4100

家庭用の井戸は浅い井戸が多いため、周囲の影響を受けやすく、さまざまな有害物質によって、気がつかないうちに井戸水が汚染されていることがあります。

井戸水を飲用する場合は、使う方が井戸などの施設や水質の管理をしなければなりません。定期的に施設の点検や水質検査を行うようにしてください。

○異常を感じたら井戸水の使用をやめましょう。

飲用水には、安全な水道水の利用をおすすめします！

野犬を増やさないために

環境清掃課 ☎57・4100

春先から主に山間部において野犬の目撃情報が多く寄せられます。市では愛知県動物保護管理センターと連携をとり、地元の協力をいただいてオリによる捕獲などの対処をしています。

野犬が数頭集団になって現れると恐怖を感じるものです。また野犬が媒介するダニなどによるウイルス感染症や農作物への被害も心配されます。

野犬を増やさないために

- ①むやみにエサをあげない
- ②エサを得られる状況を作らない(生ゴミの適正な処理、ペットのエサの管理など)



ごみ減量4コマその13 資源物 天気と相談 梅雨の朝 環境清掃課 57 ◆ 4100

増え続ける不法投棄

環境清掃課 ☎57・4100

ごみの不法投棄は増加傾向にあります。安易にごみを捨てる行為は、5年以下の懲役、1千万円以下の罰金に処せられる重大な犯罪です。

市では、不法投棄抑止用に監視カメラを設置、山中パトロール、不法投棄防止看板や防護柵の設置などを行っています。

不法投棄現場を発見したときは、車のナンバーを控えるなどして、警察もしくは環境清掃課にご連絡ください。また、地主の方は、防護柵を設置するなど、日頃から捨てられないようにする対策も求められます。

新体育館検討会議委員募集

体育課 ☎66・1222

魅力ある新体育館を建設するためワークショップなどを通じて考えていただく委員を募集します。

募集人数 市内在住・在学・在勤の方で、①18～39歳の方2人②40歳以上の方1人 ※定員を超えた場合は抽選

申し込み 6月13日(月)までに直接、郵送、ファクス、メールで必要事項を記入した申込書(体育課、市ホームページにあります)を体育課(〒443-0034 港町17-17 FAX66・1199 Eメール sports@city.gamagori.lg.jp)へ。

不法投棄ごみ回収量

	テレビ	冷蔵庫	タイヤ	総重量
26年度	94台	44台	16個	15,629キロ
27年度	94台	37台	21個	12,078キロ